

参議院議員通常選挙

7月20日(日)は投票に行きましょう

●投票できる人

平成19年7月21日までに生まれた人のうち、今年7月2日時点で、市内に住所があり、引き続き3カ月以上住んでいる日本国民(4月2日までに住民基本台帳に記録された人)。4月3日以降に市内に転入した人は、元の住所地の選挙人名簿に登録されていれば、元の住所地で投票できます。

●投票時間は7:00～20:00

例外として、南区の似島集会所は6:00～18:00。南区の金輪島集会所と佐伯区の白川集会所、みどり会館は7:00～18:00です。

●点字投票や代筆による投票も

視覚に障害がある人は点字投票ができます。病気やけがなどのため自分で記入できない人は、職員の代筆により投票ができます。投票所職員にお申し出ください。

●期日前投票のご利用を

投票できる場所は、住所地(選挙人名簿登録地)の区役所、区内の出張所(似島出張所は除く)です。連絡所ではできません。

【日時】7月19日(土)までの8:30～20:00

●区役所・出張所以外でも期日前投票ができます

7月17日(木)～19日(土)までの10:00～20:00は、次の場所でも投票できます。

場所	投票できる人
広島駅南口地下広場	市内各区の選挙人名簿に登録されている人
イオンモール広島祇園店3階イオンホール	安佐南・安佐北区の選挙人名簿に登録されている人

●選挙公報を配布します

選挙公報を朝刊(中国・朝日・毎日・読売・日本経済・産経)に折り込んでいます。区役所、出張所、公民館、区民文化センターなどでも、届き次第配布します。

広島市選挙管理委員会(☎504-2513、☎504-2519)、各区選挙管理委員会(ファクスは6㉮左)

区	電話番号	区	電話番号
中	504-2544	安佐南	831-4927
東	568-7703	安佐北	819-3959
南	250-8934	安芸	821-4903
西	532-0925	佐伯	943-9753

夜間急病センターのご利用を

市内2カ所(中区千田町、安佐北区可部南)にある夜間急病センター。夜に熱が出たときなど、救急車を呼ぶほどではないけれど朝まで待つのが不安な場合は、夜間急病センターをご利用ください。
☎医療政策課(☎504-2178、☎504-2258)

夜間の発熱などは同センターへ

夜間急病センターは市内の医師会が運営する、夜間の急病に対応するための医療機関です。

総合病院は重症患者の治療を行う役割を持っており、緊急性を要しない患者が多数受診すると重症者の受け入れが難しくなってしまいます。

かかりつけ医の診療時間外となる夜、急な発熱や咳込みなどの体調不良となったときは夜間急病センターをご利用ください。

「今すぐ病院に行くべきか」「救急車を呼んだ方がいいか」悩んだ場合は、救急相談センター(☎#7119か☎246-2000)もご利用ください。

受け付けは午後10時半まで

夜間急病センターで診察するのは、事故などを除く、軽症の患者です。

【対象となる症状の例】

●熱が出た ●腹が痛い ●咳が止まらない ●軽い打ち身や切り傷(千田町のみ) など

【利用にあたって】

●受診前に必ず電話でお問い合わせください ●原則応急処置。薬を1日分処方します ●いずれも駐車場完備(救急車では来院不可)です ●検査、入院が必要な場合は医療機関を紹介します ●翌日以降に、かかりつけ医も受診してください

同センターについて詳しくは、市ホームページで。



広島市医師会

千田町夜間急病センター



【診療科目】内科(15歳以上)、眼科、整形外科・外科

【受付時間】19:30～22:30

【休診日】12月31日～1月3日

【所在地】中区千田町三丁目8-6

☎504-9990、☎504-9991

安佐医師会

可部夜間急病センター



【診療科目】内科(15歳以上)

【受付時間】19:00～22:30

【休診日】(日)、(祝)、(休)、12月31日～1月3日

【所在地】安佐北区可部南二丁目1-38

☎814-9910、☎814-9909

市長コラム

忙中有閑

対話による信頼関係の醸成に取り組んでいく

日ごとに暑さが増してきました。日々強くなる日差しに、平和への祈りを捧げる被爆地広島夏の訪れを感じます。

来月、広島は被爆から80回目の8月6日を迎えます。本市では、毎年、8月6日に広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式を開催し、原爆死没者を慰霊するとともに、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現に向けた「ヒロシマの心」を発信しています。「ヒロシマの心」とは、被爆者が過去の悲しみに耐え、憎しみを乗り越えて紡ぎ出した、「こんな思いを他の誰にもさせてはならない」という、全人類の共存と繁栄を願うものです。「ヒロシマの心」は、平和な世界を築くための世界共通の普遍的な願いであり、本市としてもこの願いを世界中に広めたいと考えています。

そこで、今年の式典では、各国等代表への参列要請の方法を、駐日大使などの相手方を指定して招待状を送る方法から、式典の原点に立ち返り、全ての国・地域に案内状を送る方法に改めました。案内状には、式典への参列は、「ヒロシマの心」への理解を深めるためのものであることを明確に示しており、各国等に

は、そうした目的を十分理解し受け止めた上で参列いただくことにしています。

世界では、軍事力の強化は戦争を仕掛ける動機付けをさせないために有効であるという考えが為政者の中で勢いを増しています。一方で昨年度、日本原水爆被害者団体協議会がノーベル平和賞を受賞し、核兵器のない真に平和な世界の実現を望む声が、改めて広く世界に届くきっかけとなったと考えています。この声こそ、為政者に届いてほしいと思います。核兵器廃絶という道は険しいと言わざるを得ませんが、今後も相手との対話により信頼関係を醸成し、平和への思いや願いを共有するための取り組みを積み重ねていくことこそが今求められている現実的な対応であると考えています。

被爆80周年の今年、式典を通じて、核兵器のない平和な世界の実現に向け、共に行動して下さることを願っています。



松井一實
広島市長
市長コラム
ぼうちゅうゆうかん
忙中有閑
第46回

広島市特別名誉市民の称号を贈呈

市は、6月15日、被爆者の救援活動に尽力され、世界恒久平和の実現に寄与された元赤十字国際委員会駐日代表の故マルセル・ジュノー氏に、広島市特別名誉市民の称号を贈呈しました。
☎秘書課(☎504-2037、☎246-4734)



©ICRC

同氏は、被爆直後の広島に15トンの医薬品を届け、市内各所の救護所で被害状況の調査や救援活動に尽力されるとともに、スイスに帰国

後も世界に向けて核兵器の非人道性を訴えられました。
(1961(昭和36)年6月16日没。57歳)

ひろしま
そだち
kitchen
キッチン

Point
リコピンなどの抗酸化作用を持つトマト。甘酸っぱい梅ソースでさっぱり食べられます

材料2人分

ミニトマト	8個
たまねぎ	1/4個
きゅうり	1/2本
梅干し(塩分10%)	10g
砂糖	小さじ1
酢	小さじ2

(レシピ提供:安佐北区すこやか食生活推進リーダー・梅田直子さん)

ミニトマトの梅サラダ

vol.50

- ミニトマトは半分に切る
- たまねぎは薄切りにして水にさらし、水気を切っておく
- きゅうりは細切りにする
- 梅干しの種を取ってから刻んでボウルに入れ、砂糖と酢を加えて混ぜ、梅ソースを作る
- 器に野菜を盛り、4をかけたら完成

毎月第3日曜日は「ひろしま地産地消の日」(ひろしま産day)